

・申請する部門へ○(マル)をしてください。
 ・両部門を申請する場合は、それぞれに書類一式が必要です。
 ・両部門を申請する場合は、該当部門に○、非該当部門へ△を記入してください。

環境カウンセラー登録申請書

ダウンロードした場合、申請書は別紙も含め青文字部分を修正の上、活用ください。

申請区分	事業者部門	○
	市民部門	△

(ふりがな) 氏名	かんきょう たろう 環境 太郎
性別	男 / 女 (どちらかを記載してください。)
生年月日	西暦 ●年 ●月 ●日 (●歳)
自宅現住所	〒100-● 東京都千代田区霞が関1-2-● TEL:03-●-● FAX:03-●-● E-Mail:●
連絡先 (希望する連絡先を記入してください。) ※自宅現住所を選んだ場合は、再度記載の必要はありません。	自宅現住所 / 勤務先 / 所属団体 (希望する連絡先を選択して記載してください。) 住所: 〒 名称: ●●●株式会社 ●部●課 (所属部署まで記載してください。) TEL:03-●-● FAX:03-●-● E-Mail:●
専門分野	専門分野コード表(応募要領【資料1(p21)】)を参照のうえ、 3つまで 記入してください。

↑
 昼間に連絡のつく所を記載してください。
 ただし「自宅現住所」を選んだ方は記載不要です。

環境保全活動等の経歴の概要(140字以内) ※詳細については別紙1のとおり
 これまで行ってきた環境保全に関する活動や業務の概要を、140字以内に要約して記入してください。詳細な経歴は(別紙1)に記入して、必ず申請書に添付してください。さらに、別紙1の経歴を補完する「実務経験証明書/活動実績証明書」を所属機関または主催機関ごとに用意し、添付してください。(※上記証明書を入手することができない(学生の活動等)場合には企画書・新聞記事等を添付してください。)

特記事項(取得資格、発行著書、委員等の就任、受賞履歴等)(80字以内) ※詳細については別紙2のとおり
 取得した資格、執筆した著書、委員等の就任など、「環境保全活動等の経歴」以外で特にアピールできるものを80字以内に要約して記入してください。詳細な内容は(別紙2)に記入して、必ず申請書に添付してください。さらに、それらを証明・補完するものを添付してください。証明書類の添付がない場合は審査で考慮されません。

面接受験希望地 (書類審査に合格された場合の面接審査希望地。第1希望会場に①、第2希望会場に②を記入)
 11/3(土)福岡 / 11/10(土)仙台 / ②11/16(金)大阪 / ①11/27(火)名古屋 / 12/1(土)

過去の受験歴 (年度)2017年度 (部門)市民 過去に受験されたことがある方はご記入下さい。

上記により環境カウンセラー(事業者部門 / 市民部門)として登録を受けたいので、環境カウンセラー登録制度実施規定第四条第一項の規定に基づき申請します。

申請区分で○をした部門を記入してください。 ●年 ●月 ●日

氏名 環境 太郎 印

環境大臣 殿

必ず押印してください。

※環境カウンセラーとして登録された場合、氏名、部門名、連絡先、専門分野がインターネット上で公開されます。合格された方には、改めて公開情報についてのご連絡をいたします。
 ※今後、環境カウンセラー全国事務局からの連絡は原則メールにてご案内します。メールアドレスの記載間違いのないようご注意ください。

【事業者部門】 環境保全活動等の経歴の詳細

番号 *1	実施期間*2			活動経歴		活動種別*5 (該当するものにマルをつけてください)		
	開始	終了	活動年数	実質活動期間*3	活動内容*4	参加	主担当	マネジメント
【活動団体・企業名: ●●●●】 所属有無: 有/無 (どちらかを記載してください。)								
1	●年●月	●年●月	●年	●日		○		
【活動団体・企業名:(財)環境推進〇〇センター 水質管理部】 所属有無: 有								
2	2005年 4月	2007年 3月	2年	30日	森林保全活動と植樹活動		○	
3	2007年 4月	2008年 3月	1年	60日	□□河川敷の清掃活動と生物観察会	○		
4	2008年 4月	2010年 3月	2年	30日	水質汚濁や水環境の保全対策研究開発			○
【活動団体・企業名:(株)△△環境研究所 水質保全部】 所属有無: 無								
5	2010年 4月	2010年 7月	3ヶ月	15日	環境保全シンポジウムに係る企画運営	○		
6	2010年10月	2013年 8月	2年10ヶ月	40日	(株)◇◇会社エコアクション21取得にかかるアドバイス・審査	○		
7	2010年10月	2013年 8月	2年10ヶ月	40日	(株)◇◇会社エコアクション21取得にかかるアドバイス・審査		○	
【活動団体・企業名: 】 所属有無: 有/無 (どちらかを記載してください。)								
合 計 (活動種別*5ごとの○(マル)の数)						4	2	1

*1 記載した活動には通し番号を記載してください。

*2 実施期間は活動の累積年数がかかるように記入してください。現在継続中の活動は申請日までの期間を記入

*3 実質活動期間は、活動期間の中で実際に活動に従事した期間を、概ねの累積で記載してください。(単位:「時間」、「日」、「週間」、「月」)

*4 様式第一号の「環境保全活動等の経歴の概要」に記入した内容も含め、環境保全に関する活動や従事した業務内容の詳細を簡潔に記入してください。同じ活動の場合でも「活動種別*5」が異なる場合はそれぞれ併記できます。(ただし、申請要件の累積年数にダブルカウントすることはできません。)

*5 参加: イベントや活動への一般参加

主担当: イベントや活動の企画・運営・実施に参画、担当者として従事

マネジメント管理: イベントや活動にかかる全般の管理や、資金調達等。又は団体運営にかかるマネジメント管理

【市民部門】

環境保全活動等の経歴の詳細

番号*1	実施期間*2			活動経歴		活動種別*5 (該当するものにマルをつけてください)		
	開始	終了	活動年数	実質活動期間*3	活動内容*4	参加	主担当	マネジメント
【活動団体・企業名: ●●●●】 所属有無: 有/無 (どちらかを記載してください。)								
1	●年●月	●年●月	●年	●日		○		
【活動団体・企業名: NPO法人△△を守る会】 所属有無: 有								
2	2007年 4月	2010年 3月	3年	30日	市民向け「森林に親しむ体験教室」年間講座の企画、参加者の募集、講師へのアドバイス		○	
3	2010年 4月	2012年 3月	2年	60日	NPO総会の実施、運営資金の調達	○		
【活動団体・企業名: ○○県××市】 所属有無: 無								
4	2012年 4月	2013年 3月	1年	5日	××市職員を対象にした森林保全に関する講座を実施(30人規模)	○		
5	2012年 4月	2013年 3月	1年	5日	××市職員を対象にした森林保全に関する講座を実施(30人規模)		○	
【活動団体・企業名: 】 所属有無: 有/無 (どちらかを記載してください。)								
【活動団体・企業名: 】 所属有無: 有/無 (どちらかを記載してください。)								
合 計(活動種別*5ごとの○(マル)の数)						3	2	0

*1 記載した活動には通し番号を記載してください。

*2 実施期間は活動の累積年数が分かるように記入してください。現在継続中の活動は申請日までの期間を記入してください。

*3 実質活動期間は、活動期間の中で実際に活動に従事した期間を、概ねの累積で記載してください。(単位:「時間」、「日」、「週間」、「月」)

*4 様式第一号の「環境保全活動等の経歴の概要」に記入した内容も含め、環境保全に関する活動や従事した業務内容の詳細を簡潔に記入してください。同じ活動の場合でも「活動種別*5」が異なる場合はそれぞれ併記できます。(ただし、申請要件の累積年数にダブルカウントすることはできません。)

*5 参加: イベントや活動への一般参加

主担当: イベントや活動の企画・運営・実施に参画、担当者として従事

マネジメント管理: イベントや活動にかかる全般の管理や、資金調達等。又は団体運営にかかるマネジメント管理

1. 取得資格等

- ①以下のうち取得・合格したものがあれば、取得年月日等を記載してください。
同一資格で複数の分野を取得されている場合は分野名を列記してください。

取得資格名等	種類・部門	取得・合格年月日	活用実績 ^{*6}
公害防止主任管理者		西暦●年●月	別紙1の番号を記入
公害防止管理者	大気関係第1種	2005年 1月	1、5
技術士	森林部門	2008年10月	2
技術士補	●部門	西暦●年●月	別紙1の番号を記入
環境マネジメントシステム審査員 (ISO14001審査員)	主任審査員	西暦●年●月	別紙1の番号を記入
環境マネジメントシステム審査員 (ISO14001審査員)	審査員	西暦●年●月	別紙1の番号を記入
環境マネジメントシステム審査員 (ISO14001審査員)	審査員補	西暦●年●月	別紙1の番号を記入
エコアクション21審査人		西暦●年●月	別紙1の番号を記入
環境社会検定試験 (eco検定)		西暦●年●月	別紙1の番号を記入

*6 取得した資格等のうち過去の環境保全活動で有効であったものがあれば、活用実績欄*6に、別紙1(経歴の詳細)一番右にある番号を記載してください。

- ②環境保全に関する資格を保有している方は、その内容と取得年月日等を5つまで記載してください。
※5つ以上、資格がある場合は最もアピールしたい資格のみを記入してください。
※参考として環境教育分野の資格として、環境省「人材認定等事業登録制度*7」の登録事業(p.12リスト)を参照ください。また、地方公共団体が認定する「大学等における活動をともなう環境人材育成プログラム」*8等も対象となります。

資格取得名等	取得・合格年月日	活用実績 ^{*6}
プロジェクトWET指導者	西暦●年●月	別紙1の番号を記入

*6 取得した資格等のうち過去の環境保全活動で有効であったものがあれば、活用実績欄*6に、別紙1(経歴の詳細)一番右にある番号を記載してください。

*7 人材認定等事業登録制度: <http://edu.env.go.jp/reg/> (p.12リストを参照ください。)

*8 例: 東京都ECO-TOPプログラム(自然環境保全のための人材育成・認証制度) <http://www.eco-top.jp/program/>

2. 著書、委員の就任等

- 著書の発行年あるいは委員の就任年を記載してください。
委員就任の場合は、就任期間も記載してください。

著書名、委員名等	発行・就任年	就任期間
申請書(様式第一号)で記載した内容の詳細を記載してください。	西暦●年	●年
▲▲市環境審議会委員	西暦▲年	▲年

【事業者部門】

実務経験証明書 / 活動実績証明書

氏名	環境 太郎			
生年月日	西暦 ●年 ●月 ●日生まれ			
住所	〒100-● 東京都千代田区霞が関1-2-●			
所属部課(役職名) /活動の種類	従事した内容 (具体的に記入すること)	従事期間		
		自年月	至年月	期間
●●	●●●●●	●年 ●月	●年 ●月	●年●ヶ月
水質管理部 (調査係)	△△区域を中心とした河川等の水質・水生生物の調査、地下水汚染の実態調査	2000年 4月	2003年 3月	3年
水質管理部 (主任)	□□市を中心とした河川等の水質・水生生物の調査、地下水汚染の実態調査	2003年 4月	2006年 3月	3年
総務部(課長)	事業者に対する環境保全に関するシンポジウム、講演会等の企画・運営	2006年 4月	2008年 3月	2年
総務部(課長)	地方自治体や事業者に対する環境全般に関する情報提供	2006年 4月	2008年 3月	2年

上記のとおり相違ないことを証明します。

●年 ●月 ●日
所在地 〒
名称 ●●●●●
Tel ●
証明者 ●●●●●
(任命権者)

＜証明権限を有する役職者の例＞
自治体、公社、公団等： 局長、部長、所長、理事長、工場長など
公益法人： 事務局長など
学 校： 学部長、校長など
一般会社： 代表権を有する者、および代表権を有する者から正式な手続きに基づいて証明権を委嘱された部課長など

印

- ※従事した活動の証明書は所属機関(会社・団体)ごとに作成してください。
- ※ボランティア活動の場合は、主催団体ごとに証明書を作成してください。
- ※地方公共団体等の委嘱によるアドバイザー等の就任実績については、可能な限り委嘱状等を提出してください。
- ※従事期間は活動の累積年数が分かるように記載してください。必要年数分のみで結構です。
- ※社名・団体名等の変更があった場合は、旧名称等及び変更年月日を記載してください。
- ※出向先での活動の場合は所属部課の欄内に「出向」と記載してください。
- ※捺印は証明権限を有する役職者の公印が必要です。受験者自身が代表者の場合も公印で捺印してください。**(個人印は無効です。)**
- ※個人経営の場合は、官公庁や取引先など第三者からの証明を受けてください。

【市民部門】

実務経験証明書 / 活動実績証明書

氏名	環境 太郎			
生年月日	西暦 ●年 ●月 ●日生まれ			
住所	〒100-● 東京都千代田区霞が関1-2-●			
所属部課(役職名) /活動の種類	従事した内容 (具体的に記入すること)	従事期間		
		自年月	至年月	期間
●●	●●●●●	●年 ●月	●年 ●月	●年●ヶ月
ボランティア活動	××県ビジターセンターでの市民向け自然教室の企画・運営	2000年 4月	2013年 7月	13年3ヶ月
団体活動	〇〇県ビジターセンター非常勤職員として △△市市民大学「環境講座」講師(月2回)	2008年 4月	2013年 7月	5年3ヶ月
上記のとおり相違ないことを証明します。				
●年 ●月 ●日				
所在地	〒			
名称	●●●●●			
Tel	●			
証明者 (任命権者)	●●●●●			
				印

- ※従事した活動の証明書は所属機関(会社・団体)ごとに作成してください。
- ※ボランティア活動の場合は、主催団体ごとに証明書を作成してください。
- ※地方公共団体等の委嘱によるアドバイザー等の就任実績については、可能な限り委嘱状等を提出してください。
- ※従事期間は活動の累積年数が分かるように記載してください。必要年数分のみで結構です。
- ※社名・団体名等の変更があった場合は、旧名称等及び変更年月日を記載してください。
- ※出向先での活動の場合は所属部課の欄内に「出向」と記載してください。
- ※捺印は証明権限を有する役職者の公印が必要です。受験者自身が代表者の場合も公印で捺印してください。(個人印は無効です。)
- ※個人経営の場合は、官公庁や取引先など第三者からの証明を受けてください。